

「令和の献木プログラム」 初の植樹実施について

本日、一般社団法人神宮外苑みどりプロジェクトによる「令和の献木プログラム」にて皆さまからいただいた賛助金を活用した初の植樹を実施いたしました。

1. 植樹セレモニー実施について

今回の植樹は新秩父宮ラグビー場建設予定地にて行いました。賛助金を活用した初の植樹であることから、神宮外苑地区まちづくり事業者である三井不動産株式会社、宗教法人明治神宮、独立行政法人日本スポーツ振興センター、伊藤忠商事株式会社が植樹セレモニーを主催し、ゲストとして元ラグビー日本代表 田中史朗様、東芝ブレイブルーパス東京 三上 正貴選手、東京都立青山高等学校ラグビー部様、秩父宮ラグビー場株式会社様、新秩父宮ラグビー場 トップパートナーの株式会社三井住友フィナンシャルグループ様をお迎えしました。

今回植樹いたしました「ユズリハ」は現在も神宮外苑に植えられている樹木であり、新しい葉が出てから古い葉が落ちることから、世代が途切れずに受け継がれる大変縁起の良い木として知られています。神宮外苑のこれまでの歴史を受け継ぎながら、次の世代へとつないでいく神宮外苑地区まちづくりのスタートにふさわしい樹木として選定しております。なお、今回は新秩父宮ラグビー場への植樹になりますので、これまで皆様からいただいた賛助金に加え、秩父宮ラグビー場株式会社からいただいた賛助金の一部も活用して購入いたしました。



写真左から、元ラグビー日本代表 田中史朗様
東京都立青山高等学校 ラグビー部様、東芝ブレイブルーパス東京 三上正貴選手

2. 「令和の献木プログラム」について

「令和の献木プログラム」は、次の 100 年に向けて、多くの皆様にとって神宮外苑の新たなみどりがより親しみやすく楽しめるものになるようにと想いを込めた取り組みで、一般社団法人神宮外苑みどりプロジェクト（※）が主体となり、2023 年 10 月から樹木の購入・育成・管理を目的とした賛助金の受付を実施しています。かつて国民からの献金・献木などによって造営された明治神宮外苑の歴史になぞらえ実施しております。

これまでに受付された賛助金は約 2,900 件、総額約 410 万円となっており、本プログラムの趣旨に基づき、大切に活用してまいります。

今後は、各施設の計画進捗に合わせた植樹や、まちづくり全体の完成時における中央広場などへの植樹を予定しております。また、皆様から頂いた賛助金で購入した樹木を植樹する市民参加型イベント等も検討してまいります。

これまで、本プログラム公式ウェブサイトやイベント等を通してご賛助いただいた皆さまに、心より厚く御礼申し上げます。本プログラムにおける植樹の計画や実施状況等につきまして、引き続き「令和の献木プログラム」公式ウェブサイトにて情報発信を行ってまいりますので、是非ご覧ください。

・「令和の献木プログラム」公式ウェブサイト

URL : <https://gaien-midori-project.jp>

・2023 年 10 月 6 日付リリース 「令和の献木プログラム」賛助金受付開始について

URL : https://storage.googleapis.com/studio-design-asset-files/projects/JpOLBQL8aQ/s-1x1_38762aa0-5db6-4dd4-93f3-937895455cd7.pdf

※一般社団法人神宮外苑みどりプロジェクトについて

「一般社団法人神宮外苑みどりプロジェクト」は、令和の献木プログラムにおける賛助金募集や神宮外苑の新たなみどりの創造に向けた樹木購入等を目的とし、本計画の事業者である三井不動産株式会社・宗教法人明治神宮・独立行政法人日本スポーツ振興センター・伊藤忠商事株式会社の 4 者を会員とした一般社団法人です。

以 上